

さくらがおか

区民センターニュース

平成25年12月1日

第47号

桜丘区民センター運営協議会

〒156-0054 世田谷区桜丘5-14-1

tel. 3439-0541

特集
桜丘区民センターまつり



ひろげよう、
つなげよう、
人の輪を

photo TAKASHI KATO

平成28年

桜丘区民まつり

11月9日(土)

スタッフから

桜丘区民センター運営協議会 事務局長 谷 正美

「センターまつり」の展示作品の前で語らい、お茶席でふれあい、発表会では日ごろの練習の成果を遺憾なく発揮して大いに楽しんでいただけたと思います。「ひろげよう つなげよう 桜丘から人の輪を」を統一テーマに、地域・利用者の皆さんが交流の輪を広める最大のイベントを無事終了することができて嬉しく思います。



折り紙

手指を動かすことで脳を刺激し脳を活性化させる効果のある折り紙。今回はピエロを作るワークショップでした。



体験コーナー

桜の葉も色づき秋が深まる「ターまつり」が開催されました。楽しい子どもたちの作品、生活人生の深みを感じられるベテランの方が見入っていました。続ける音楽や舞踊のサークル、い世代の仲間が惜しみない拍なゆるキャラが登場した児童館主催「本のリサイクル市」等も、参加者皆さんの地域イベントでした。



お茶席

桜丘区民センター運営協議会 企画委員 大高真佐子

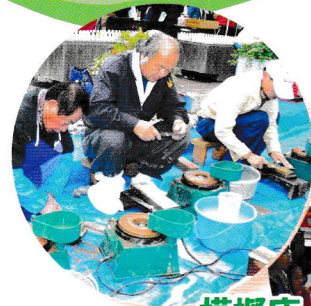
開会式ではさくらんぼりコーダーアンサンブルの皆さんが手作りのウニのコサージュと「北の海女」の鉢巻き姿で「あまちゃん」を演奏してくださいました。子どもたちの作品には、大人には思いつかないアイデアがいっぱい。どの作品も興味深く、パワーをいただきました。そして、幼・小・中PTAの皆様とは、展示会場の設営、当日のお手伝いなど、大変ななかにも、楽しく素敵なお出合いもありました。地域の力を感ずるセンターまつりでした。



おいしいお抹茶とお菓子をゆったりとした気分で味わえるお茶席。家族連れあり、お友達あり。たくさんの方々が楽しんでいけました。



舞踊



模擬店



《バスツアー研修会》

まだ残暑の厳しい新秋。恒例のバスツアー（視察研修会）が行われました。今年、八王子の第九方面本部、消防救助機動部隊（通称ハイパーレスキュー）の見学、そして、高尾山にある薬王院への参拝という内容でした。

ハイパーレスキューでは、普段はなかなか見ることができない救助訓練を見学し、高度な技術を持って災害に取り組む方々への感謝を新たにしました。

屋敷を挟んで訪れた薬王院は、奈良時代、行基によって開かれた1200年の歴史を肌で感じることができました。旅行ガイドブック「ミシュラン」で三ツ星を獲得した高尾山はでは、ケーブルカーでゆつくりと登りながら自然に囲まれ、清々しい一日を過ごしました。



フリーマーケット

5年度 センター まつり (土)・10日(日)

なか、恒例の「桜丘区民セン
た。展示の部門では、可愛ら
に彩りを与える手芸や工芸、
ラン世代の様々な芸術作品に
。集会室では、地域で活動
のステージが披露され、幅広
手を送りました。また、新た
館まつり、毎回大盛況の図書
、模擬店、フリーマーケット
の愛着が感じられる心温まる



ヒップホップ



このまちでもっと
遊びたいクマ



児童館ゆるキャラ
くまサク

一 世田谷区「子ども夢プロジェクト」
により誕生したくまサク君。
かわいくまサク音頭が大人気で
した。
これから桜丘地区のイベントなど
に地元ゆるキャラとしてどんどん
登場していきます。



スクラップ
ブッキング

桜丘区民センターで活動中のスクラップ
ブッキングサークル。
お気に入りの写真を楽しく飾ることで、
思い出をより鮮明に残すことができます。
展示されているものを手にとってこんな
風になってるんだ！と驚きの声も上っ
ていました。



児童館まつり



開会式



展示



コーラス



交流会



カラオケ

区民センターまつりは、各参加団体、幼稚園・学校PTAなど老いも若きも幅広い世代の協力で一日かけて準備
されます。白を基調とした壁面づくりは、作品の鮮やかさが引き立つと好評でした。お疲れ様でした。



前日
準備の様子



※予定は変更になる場合があります。

桜丘まちづくりクリスマスコンサート

12月22日(日・祝) 午後3時30分～

桜丘ホールにて

第一部) 歌とおはなし/第二部) クリスマス曲の演奏

入場料: 小学生以下は無料 大人は1,000円

桜丘まちづくり協議会 問い合わせ 9427-4181

こんにゃく作り講習会



1月25日(土)

川場村から講師を
招きこんにゃくを
作ります。
お土産もあります。

◀ 昨年の講習会の様子

よい宵こら音祭

1月25日(土) 午後3時～

あ♪ライブ

2月9日(日) 午後1時30分～

演奏あり、語りあり。子どもから大人まで楽しめます。

壮年期・ファイティングエクササイズ

2月15・22日(土) 午後2時～

児童館・保健センターとの共催。就労者世代が運動をはじめるきっかけに。連続講座です。

音楽のつどいコンサート

3月15日(土) 午後1時30分～

♪ゲスト 二期会会員 志摩 大喜さん(テノール)

卓球のつどい

3月22日(土)

午後1時～

ダブルス戦による
試合を行います。
終了後は豚汁を頂
きながら交流会が
あります。

◀ 昨年の様子



さて、次回は1月25日(土)午後3時から。
第一部「おはなしと音楽で宮沢賢治の世界へ」第二部「アイリッシュハーブの優しい調べにのせて」。趣向の異なるステージに魅了されることでしょう。入場は無料。先着120名様まで。今後もこの企画は続きます。どうぞお楽しみに。



第1回のステージの様子

今、桜丘区民センターが変わろうとしています。
歩き始めたくらいの小さなお子さんから、楽しく美しく年齢を重ねてこられたお年寄りまで、より幅広い年代の地域住民の皆様に、もっともっと区民センターを身近に感じてもらいたい。そんな思いから始めた新たなイベント、それが「よい宵こら音祭」です。
その第1回目が、9月28日(土)に桜丘ホールの集会室で行われ、当日は立ち見が出るほどの盛況ぶりでした。2部構成で行われた歌とフルートの調べ。「あ、この歌聴いた事がある」思わず心の中でつぶやいてしまう、そんな楽しい2時間でした。
続いて、第2回目は11月23日(土)ピアノと弦楽器のアンサンブルのほか、生の音を聞くのは初めてという方も多かった尺八のしらべも披露され、和・洋の競演となりました。

新企画

よい宵こら音祭 おまつり

デイスプレーイ・プロジェクト進行中!
前号で紹介しました区民センターのデイスプレーイプロジェクト。10月は、2階廊下にカボチャランタンが楽しい「ハロウィーン」ワールドの出現となりました。今後も季節感あふれるデイスプレーイに乞うご期待。一緒に作ってくださる方も募集中です!



ハロウィーンの様子

◆編集後記◆

編集経験ゼロのシロウト集団で作上げた今号はいかがでしたか?
センターまつり特集号ということで、幅広い(その差八十歳以上!)世代の活動の成果と温かな交流、そして我がまち桜丘の文化が大きく育っていくことをイメージした紙面づくりをしてみました。大好きな桜丘のまちづくりの一助となれば幸いです。写真やインタビューなどにご協力くださった皆さんにこの場をお借りして感謝を申し上げます。